

北海道食育推進計画（第4次）

指標の達成状況



大地くん めぐみちゃん

【達成状況】

目標比〔R3実績値/目標値〕及び改善率〔(R3実績値-現状値)/現状値〕について
*「R3実績値」は直近の値を含む

- ・「達成」: 目標比が100%以上の指標
- ・「概ね達成」: 目標比が80%以上100%未満
- ・「着実に伸び」: 80%未満の指標のうち、
実績値が現状値と比較して改善率は20%を超えている指標
- ・「進捗に遅れ」: 80%未満の指標のうち、
実績値が現状値と比較して改善率は20%以下の指標
- ・「計画的に実施」: 計画的に実施している指標

令和5年3月15日

北海道農政部食の安全推進局食品政策課

◇ 基本方針と取組の柱

○ 本道の食育をめぐる現状や課題等を踏まえ、「めざす姿」を目標に3つの基本方針と10の柱に基づき食育を効果的に推進

めざす姿 「食」の力で育む心と身体と地域の元気

3つの基本方針と10の柱

方針1
心身の健康を増進する
健全な食生活の実践



- ① 栄養のバランスを考えた食事を実践する
- ② 基本的な生活習慣を身に付け、規則正しい食生活を実践する
- ③ 高齢者の健康推進を強化する【重点事項】

方針2
「食」に関する理解を
深める



- ④ 食と環境の関係を考え、行動する【重点事項】
- ⑤ 地域の食を知り、伝える
- ⑥ 地産地消の意義を知り、実践する
- ⑦ 食に関する情報を正しく理解する

方針3
食育推進体制の強化



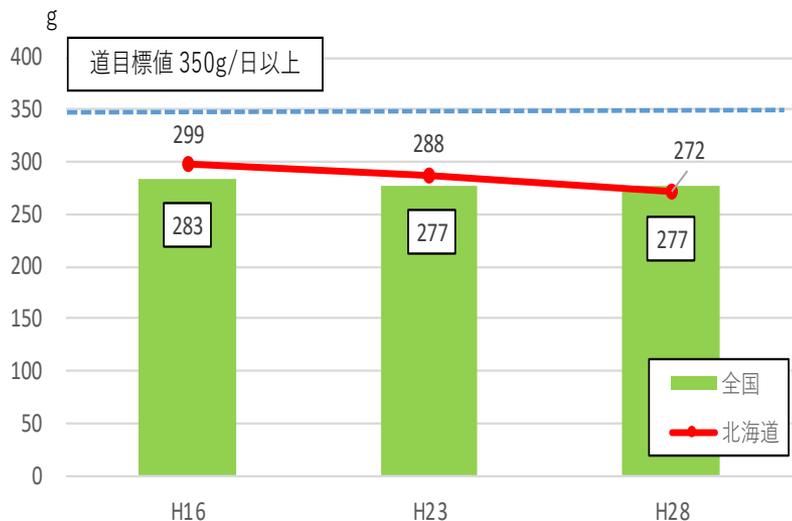
- ⑧ 農林漁業者など食に関わる関係者のネットワークを強化する【重点事項】
- ⑨ 食育を進める人材を育成・活用する
- ⑩ 食育を推進する基盤づくりを進める

◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針1 心身の健康を増進する健全な食生活の実践①

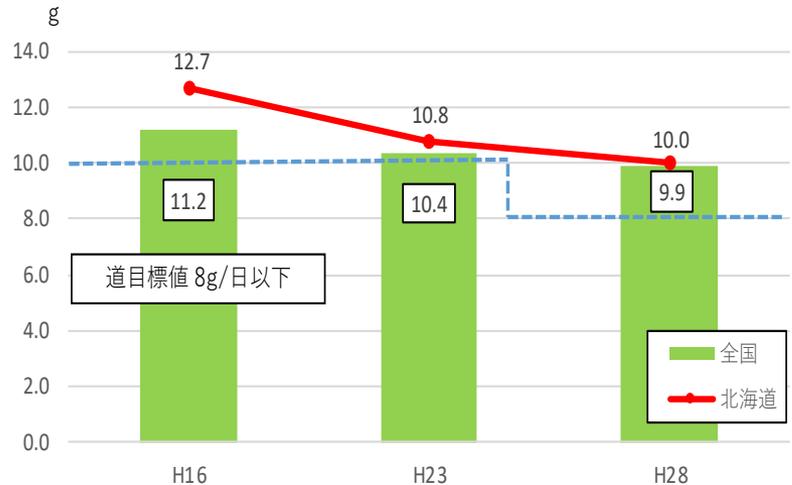
- 道民の野菜の摂取量は、272gと減少傾向にあり、全国値に対し低い状況。
- 道民の食塩の摂取量は、減少傾向にあり、全国値と変わらない状況。

道民の野菜の摂取量



成人1人1日当たり、H16はきのこと類含む
(資料) 北海道保健福祉部「健康づくり道民調査」
厚生労働省「国民健康・栄養調査」

道民の食塩の摂取量

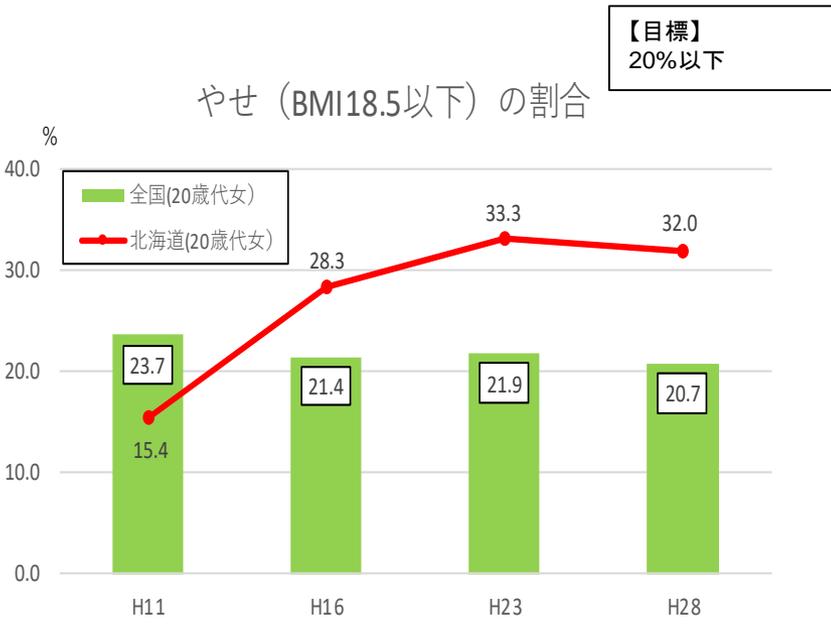
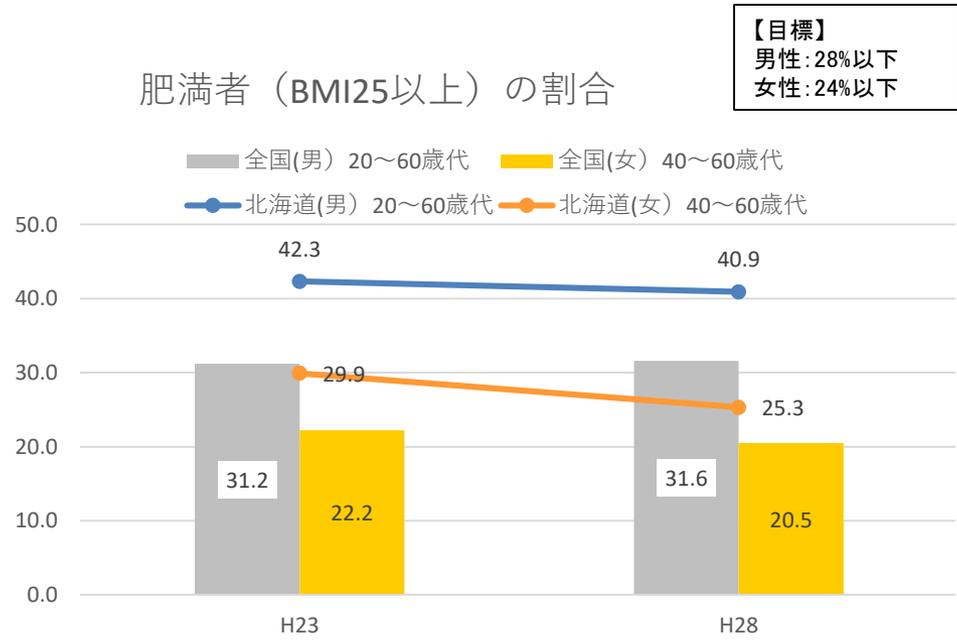


成人1人1日当たり、道目標値はH24まで10g/日未満
(資料) 北海道保健福祉部「健康づくり道民調査」
厚生労働省「国民健康・栄養調査」

◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針1 心身の健康を増進する健全な食生活の実践②

- 道民成人の肥満者の割合は、男性は40.9%、女性は25.3%と一定の増加抑制が図られつつあり、改善の傾向に転じている。
- 道民の20代の女性のやせの割合は32.0%と横ばいの状況となっている。



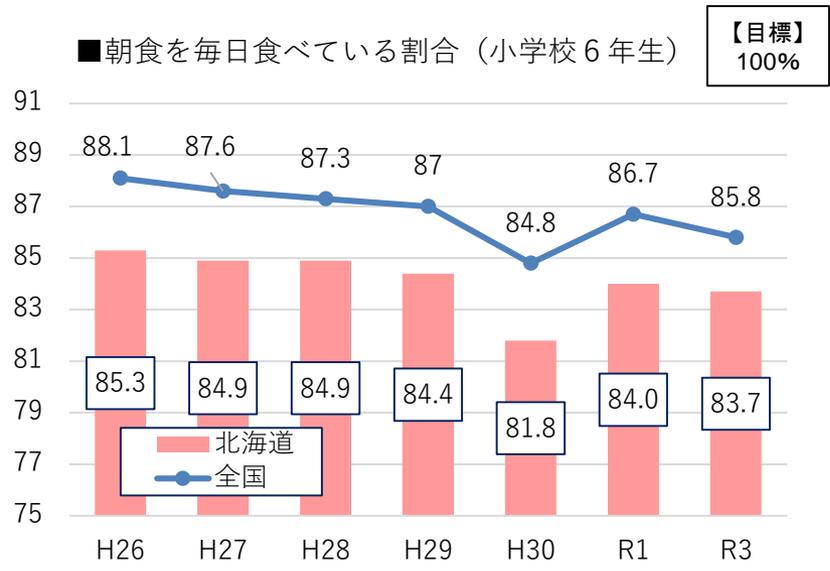
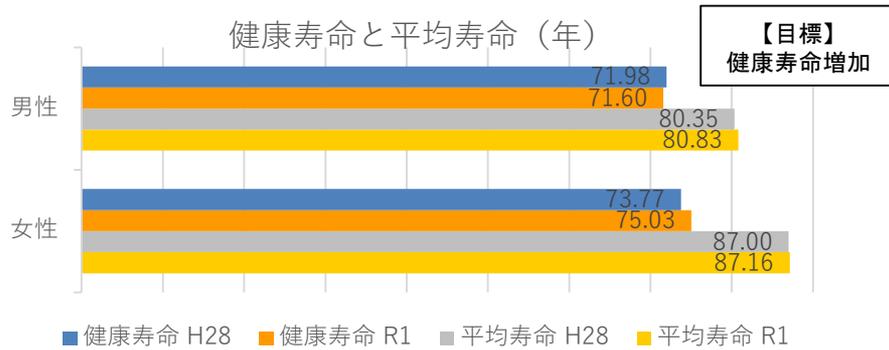
(資料) 北海道保健福祉部「健康づくり道民調査」
厚生労働省「国民健康・栄養調査」

(資料) 北海道保健福祉部「健康づくり道民調査」
厚生労働省「国民健康・栄養調査」

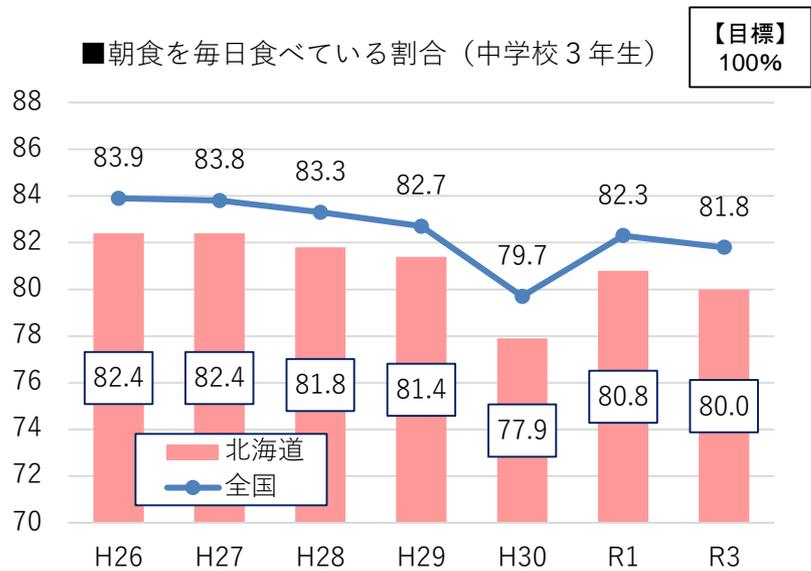
◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針1 心身の健康を増進する健全な食生活の実践③

- 朝食を毎日食べている児童・生徒の割合は、全国平均と比較して低い傾向にあるが目標を概ね達成している。
- 健康寿命は、男性は横ばいであるが、女性は増加している。



(資料)文部科学省「全国学力・学習状況調査」



(資料)文部科学省「全国学力・学習状況調査」

◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針2 「食」に関する理解を深める①

- 食品ロス削減のために何らかの行動をしている道民の割合は、家庭での取組は75.7%、外食や宴会での取組が70.4%となっており、目標を概ね達成している。
- グリーン・ツーリズム関連施設の開設件数は、平成30年度以降微減傾向にあるが、目標を概ね達成している。

○ 食ロス削減のために何らかの行動をしている道民の割合 (%)

	元	2	3	目標
北海道	91.2			80%以上
①		76.0	75.7	
②		66.2	70.4	

※北海道：道民意識調査結果

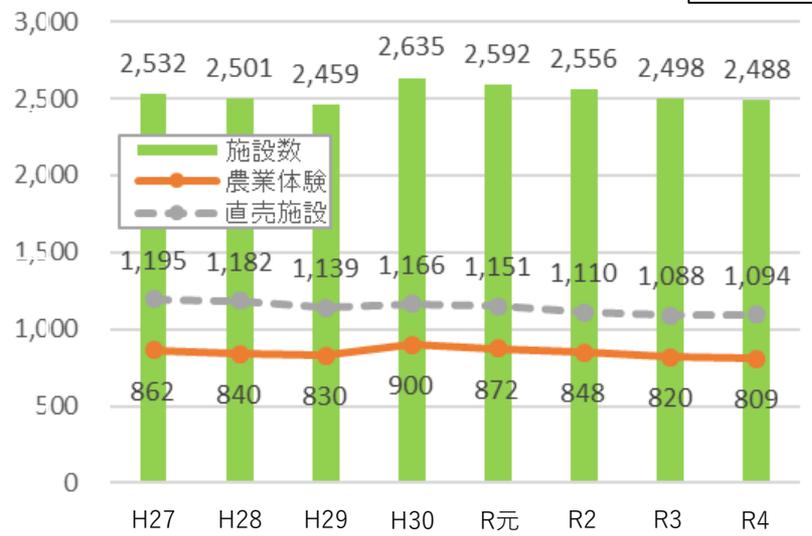
※令和元年～：北海道農政部調査

①：食ロスの削減について家庭で取り組んでいる割合

②：食ロスの削減について外食や宴会で取り組んでいる割合

グリーン・ツーリズム関連施設件数

【目標】
2,700

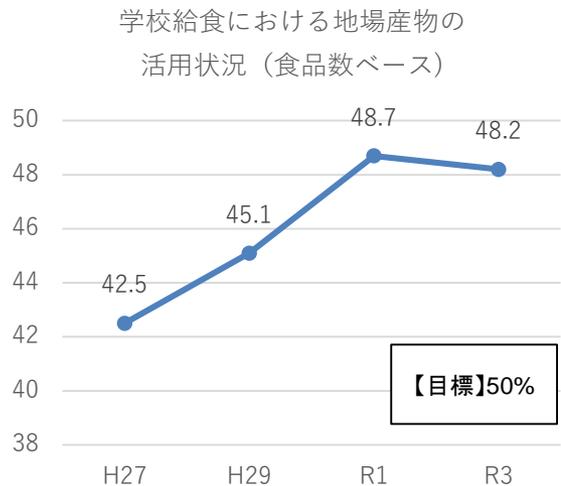


(資料) 北海道農政部グリーン・ツーリズム関連施設調査

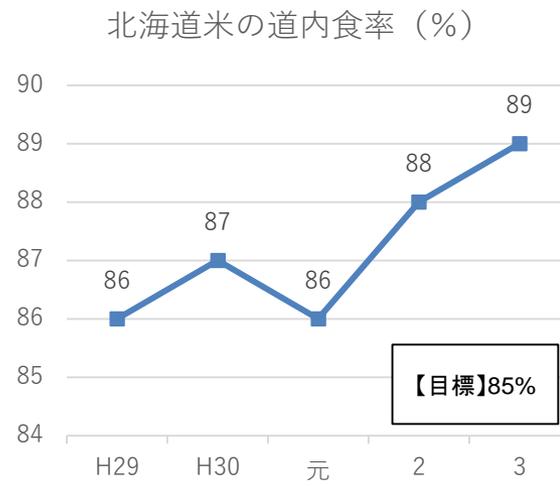
◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針2 「食」に関する理解を深める②

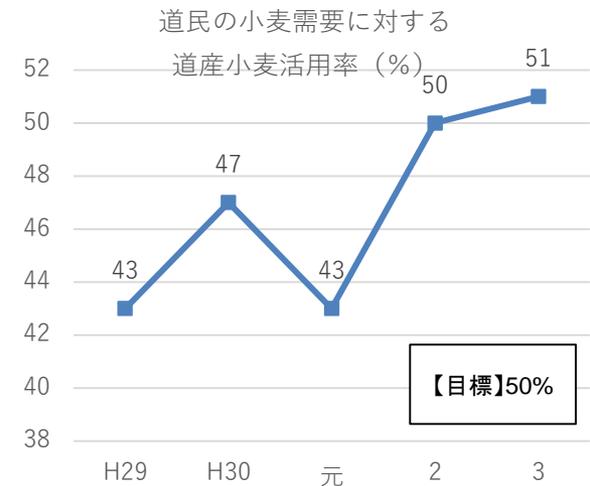
- 学校給食では、地場産物の活用割合は近年増加傾向にあり、令和3年度48.2%と約半数となっており、目標を概ね達成している。
- 北海道米の道内食率は、令和3年度89%に達しており、目標を達成し、85%を超える年度が続いている。
- 道民の小麦需要に対する道産小麦活用率は、令和2年度から目標を達成し、令和3年度は51%となっている。



(資料) 北海道教育委員会調査



(資料) 北海道農政部調査

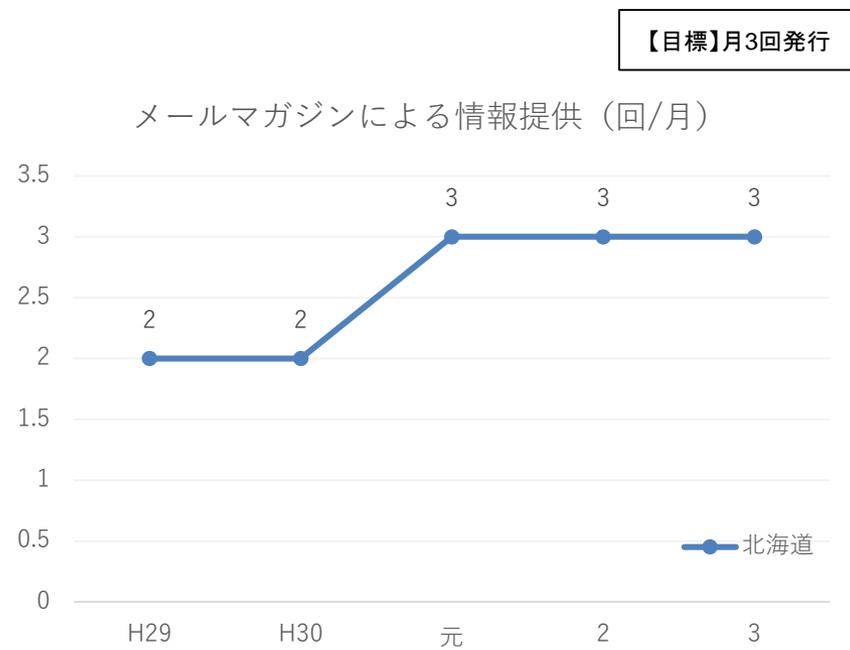


(資料) 北海道農政部調査

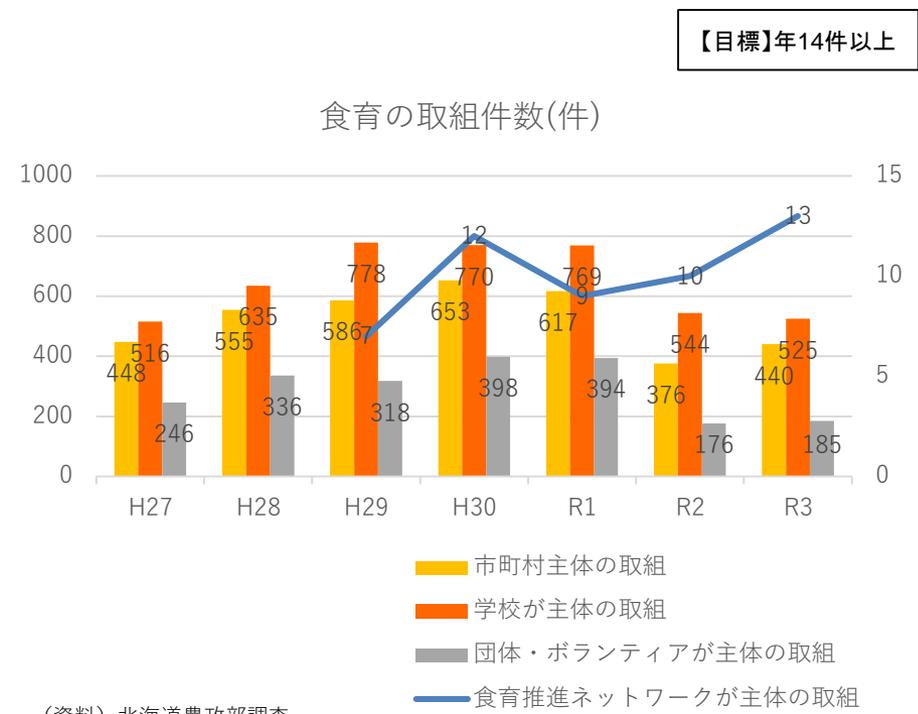
◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針2 「食」に関する理解を深める③

- メールマガジンによる情報提供については、令和元年度から目標である月3回発行を計画的に実施している。
- 食育推進ネットワークが主体となる食育の取組件数は、令和元年度から徐々に増加し、令和3年度では13件と目標を概ね達成している。



(資料) 北海道農政部食品政策課実績

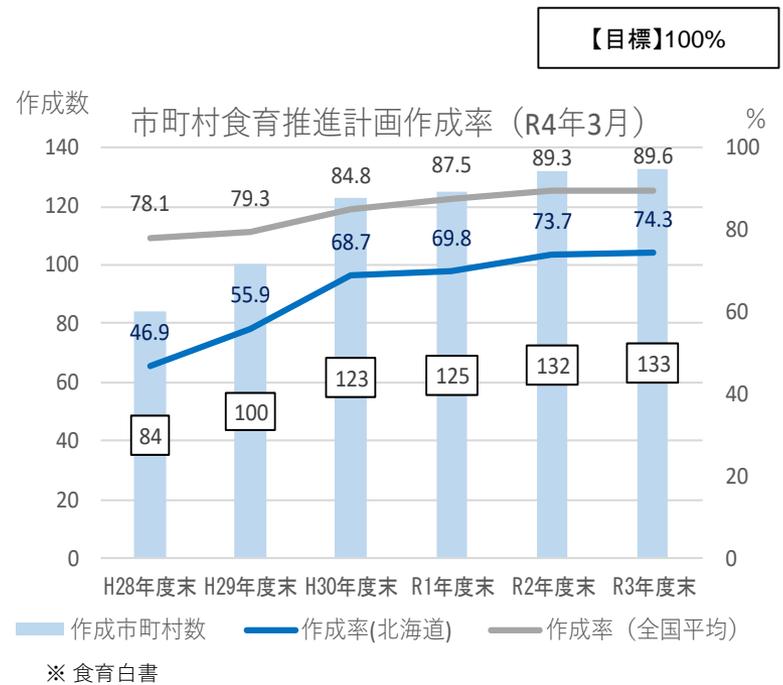
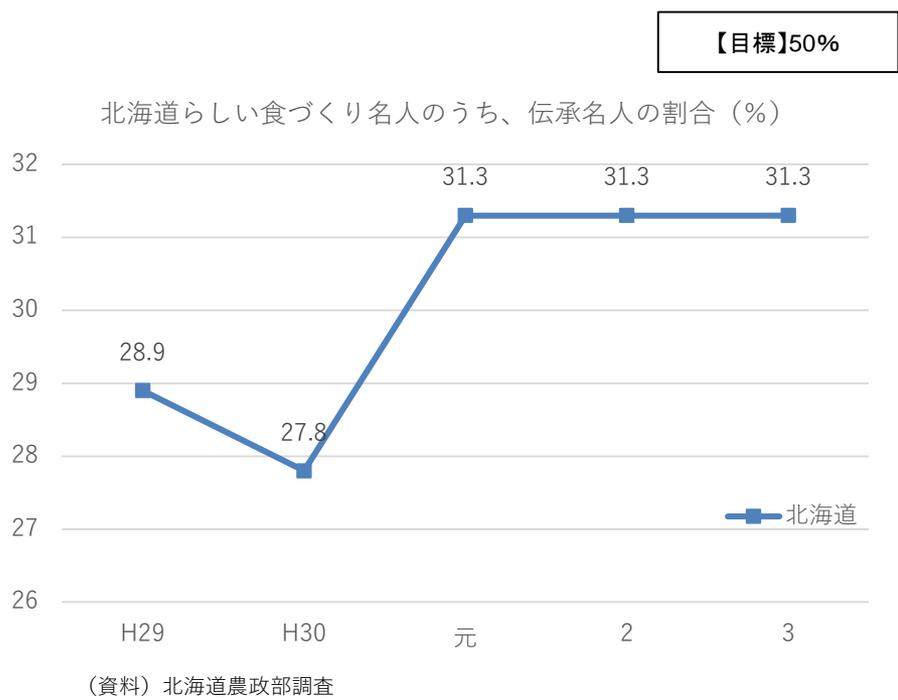


(資料) 北海道農政部調査

◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針3 本道の食育推進体制の強化①

- 北海道らしい食づくり名人のうち伝承名人の割合については、令和元年度から31.3%で横ばいが続いており、進捗に遅れがある状況。
- 道内の市町村食育推進計画作成率は、年々増加し令和3年度末で133市町村が作成し、74.3%と目標に達してはいないが、着実に伸びている。

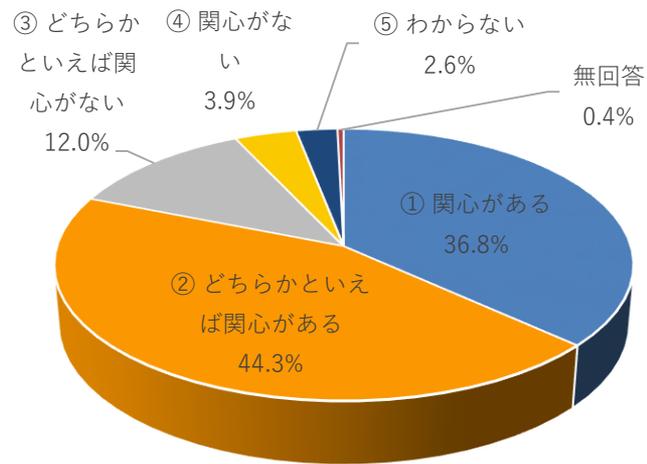


◇ 基本方針ごとの各指標の達成状況

方針3 本道の食育推進体制の強化②

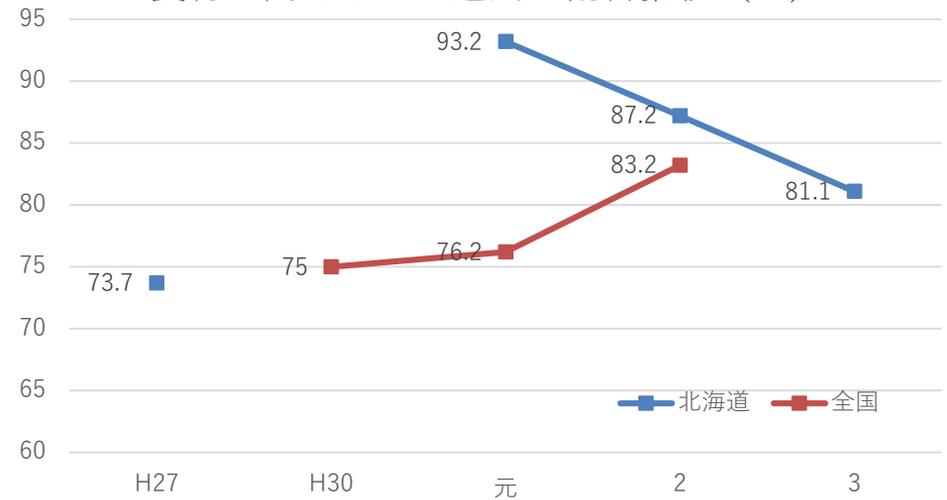
○ 食育に関心がある道民の割合は「関心がある」が36.8%、「どちらかといえば関心がある」が44.3%で、あわせて81.1%と目標を概ね達成しているが、令和2年度以降、減少傾向にある。

「食育」への関心度（令和3年度）



(資料)北海道農政部食品政策課によるアンケート調査結果

食育に関心がある道民の割合推移（%）



(資料)
 全国 食育意識調査
 北海道 H27 内閣府「食の現状と意識に関する報告書」
 R元～ 北海道農政部調査

【目標】90%以上